

みんなちがつて みんないい

女性も、高齢者も、障害者も、外国人も、
だれもが生きがいをもってかがやく兵庫をつくる！

地域の実情に応じて、段階的に30人学級編制の導入をすすめます。当面は、5～6年生の35人学級の導入を適切におこないます。

授業準備等の業務を補助するスクール・サポート・スタッフの配置をすすめます。

全国に先んじておこなわれた体験教育について、地域の意見をふまえ、時代に合わせたものに進化させます。

外国人が暮らしやすい生活基盤づくりなど、多文化共生社会を実現します。

夜間中学の新設や既存夜間中学の広域的受け入れを支援します。

介護や幼い家族の世話などを引き受けている若者（ヤングケアラー）対策にとりくみます。

前兵庫県副知事

かなざわ和夫



どの人も
どの地域も
「共にかがやく兵庫」

障害の有無などの違いに関わりなく、誰もが安心して生活できるユニバーサル社会づくりをすすめます。

人権侵害、部落差別、拉致問題、犯罪被害者や性的マイノリティの方々への差別など、身近な人権課題への正しい理解を普及します。

ワーク・ライフ・バランスを誰もが実践できる社会に変えていきます。

男女ともに育児や介護で休暇を取ることが普通になる社会をめざし、男性の育児・介護休暇・休業の取得を拡大します。

固定的な性別役割分担意識の解消にとりくみます。

通学路の歩車分離をすすめるなど、子どもの交通安全対策に力を入れます。



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合
代表者 川原芳和
編集人 森戸卓也
電話 050(3538)2346
1部15円 年定額360円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2021/6・24

号外

家庭版

新風を起こす 「チャレンジ兵庫」

兵庫の歴史はイノベーションの歴史。海外の文明を取り入れ、吸収し、新しい文化や産業を次々と生み出してきた。この進取の気性は今も生きている。だからこそ、「コロナに打ち勝ち、県民とともに様々なチャレンジを起こしたい。兵庫のチャレンジが新時代の風を生み、全国を吹きめぐる。そんな日本をリードする共にかがやく力強い兵庫をめざす。今までの経験を活かして、組織力を最大限に發揮する力強い兵庫のリーダーとなる。」

〈3つの重点目標〉

1. コロナ禍を乗り越える「経済躍動の兵庫」

- 事業継続と雇用維持を最優先、事業や県民生活への影響を最大限緩和
- コロナ禍で影響を受けた雇用の回復、喪失防止と質の高い雇用の創出
- ポストコロナを見据えデジタル化の推進、先端技術開発、成長産業振興
- ワクチン接種体制を整備し希望者全員の早期接種の実現

2. いのちを守り抜く「安全先進の兵庫」

- 新型コロナ感染症から県民をまもる医療・検査体制を強化
- 通学路の歩車分離や自転車専用レーンの整備など交通安全対策を強化
- ワクチン接種体制を整備し希望者全員の早期接種の実現
- 将来的な30人学級の実現を見据えた少人数学級を推進
- 誰もが安心して子育て、介護と仕事を両立できる支援策の構築
- ポストコロナを見据えた仕事と生活の調和がとれた地域社会の実現
- 困難を抱える人たちへの支援を強化
(ひとり親家庭、ヤングケアラー、DV、児童虐待、いじめ等)

3. どの人も 地域も 「共にかがやく兵庫」

- 誰もが安心して子育て、介護と仕事を両立できる支援策の構築
- ポストコロナを見据えた仕事と生活の調和がとれた地域社会の実現
- 困難を抱える人たちへの支援を強化
(ひとり親家庭、ヤングケアラー、DV、児童虐待、いじめ等)

かなざわ和夫プロフィール

1956年生まれ64歳。東京大学法学部を卒業後、1979年に旧自治省（現・総務省）入省。国庁で12年、自治体で30年勤務。最も長いのは兵庫県で延べ15年。この間、14回の引っ越し、各地に多くの友達ができる。7年前に神戸市灘区の中古一戸建てを購入。妻と一緒に暮らす。最寄り駅まで六甲の急坂を20分以上かけて徒歩通勤。その成果か、体年齢は35歳。



詳しい政策はこちらから
[詳しく見る](#)

誰ひとり取り残さない

「共にかがやく兵庫」の実現へ！

